

【重要伝統的建造物群保存地区】

みなみ

し か せ だ ふもと

南さつま市加世田麓

(令和元年12月23日選定)



- 所在地 南さつま市加世田武田，本町，麓町
- 面積 約20.0ヘクタール
- 保存対象物件 建築物（主屋，付属屋等） 54件
工作物（石垣，門等） 163件
その他（生垣，庭園，樹木等） 104件

○ 特徴

南さつま市加世田麓は、中世以来の山城周辺に形成された武家地を起源とし、自然地形に沿って曲線を描く街路や地割は近世以来の姿をよく留めています。近世の武家住宅やその形式を引き継ぐ主屋をはじめ、益山用水とそこに架かる石橋、敷地を画する石垣や生垣、腕木門などとともに、地形を巧みに活かして形成された麓の独特な歴史的風致をよく伝えていきます。